

あなたが政治の主人公
日本共産党とご一緒に

後援会だより

発行/南部・門真団地日本共産党後援会
事務所・千石東町 34-1 Tel.885-2832
亀井あつし・千石東町 24-10 Tel.883-9871
2010年3月号 No.143 部内資料

日本共産党の本当の姿を
有権者のみなさんに伝えましょう！

〔 共産党への疑問に市田忠義参議院議員がわかりやすく答えました。 〕

Q「日本共産党という名前には怖いイメージがありますが・・・」

市田さん 党名について善意で「変えたら」とおっしゃる方がいます。「共産党」という党名には、戦前、民主主義や侵略戦争反対を主張するだけで逮捕・投獄され、あるいは命まで奪われた暗黒の時代から、私たちの先輩たちが平和と民主主義を守るために命をかけてたたかった歴史と伝統が刻まれています。侵略戦争に反対した唯一の党だから、一つの党名を87年も貫いてきたといえます。

侵略戦争に賛成して国民に多大な犠牲を強いた自民党の先輩たちの政党は、戦後、昔の

名前を国民の前にでることができず、党名を変えて出直さざるをえませんでした。大変誇りある党名だと自負しています。ご理解いただきたい。

もう一つは、「名は体をあらわす」といいますが、もともと語源は英語でいえばコミュニティと同じで、共同という意味です。人間による人間の搾取も、抑圧も戦争もない、本当に平等で自由な人間関係からなる、幸せな共同の社会をつくらうという、ロマンと願いが込められています。

参院選まで あと100日

いま開かれていて
通常国会の会期は
延長がなければ6
月16日までです。
日曜日の投票とい
うことを前提とす
れば 6月24日
(木) 公示、7月
11日(日) 投票
票となります。
公示まであと10
0日とせまりまし
た。

亀井あつしの 議会報告懇談会

日時：4月11日(日)
お昼1時半～
会場：南部市民センター
(2階会議室)
主な報告：3月議会について
◎みなさんのご意見・ご要望
をどしどしお聞かせくだ
さい。

「後援会だより」のご愛読ありがとうございます。私は三月定例市議会・総務水道常任委員会、新年度予算案を市民の立場からチェックしました。その中で、「行革」の名のもと、市民の暮らしに密着した予算が年を追うごとに減少している問題などを指摘しました。新年度予算には、みなさんの声をとりあげ要望してきた、南部市民センターホールの階段の段差解消、消費生活相談室の改修などの費用も計上されました。これからもみなさんといっしょにがんばります。

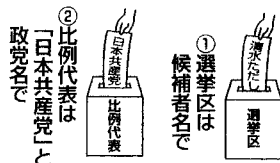


門真市議員
亀井あつし

新年度予算案をチェック

参院選挙制度紹介

2つの選挙があります



清水ただしのホームページ <http://www.shimizu-tadashi.jp>

清水ただしライブショー

4月16日(金)
午後5時半開場、午後6時半開演
中之島中央公会堂

参加協力券
1000円



※チケットは後援会事務所 Tel.885-2832までお電話ください。

4月の茶房《大五郎》 ご案内

4月 3日(土) 花見11時～
4月17日(土) 1時～後援会事務所
参加費：100円(茶菓代)

ことしもみんなでお花見を!

花見 4月3日(土) 午前11時～
場 所：砂子の水路
参加費：500円

※雨天の時は、後援会事務所で行います。
※参加ご希望の方は4月1日までに
事務所までお申し込みください。

えび・餅

種を蒔く農夫の背や春隣り

よもやまを語る夕べや桜粥
つくし食むふるさと思うやトキ無残

雛祭今無き母を忍び見る

桜花咲く日迷わす春嵐
花見酒見知らぬ人も近く寄せ

園児見す宝の袋土筆入り

寒暖にもう一思索春炬燵
入学を待ちかねているランドセル



初子

みのる

昭三郎



ふるさとの味は、思い出とともに

千石西町の後援会員Yさんから、幼い頃の思い出とともに、ふるさは「北海道の味」が二題寄せられました。どうぞ、味わって下さい。

季節の味・ふる里の味 毛ガニの季節

私は道産子です。大阪へ来る直前まで札幌の中心街に居りました。札幌駅を背にして南へしばらく行くと夜の街、ススキノにぶちあたります。途中、赤レンガの道庁、プラタナスやアカシヤ並木の美しい北一条通りは官庁街、時計台、そして眼前にはテレビ塔がそびえ立っています。私は雪祭りで有名な大通り公園のすぐそばに居りました。その公園に旬の毛ガニを売りに来るおじさんがいて、すっかり仲良しになってしまいました。(毛ガニは今の時季から五月頃まで)毛ガニはすべて一キロ以上の大物で甲羅は十cm以上と、決められているそうです。当時一パイ500円、私の安給料で充分買えました。身はびっしりと詰まって、カニ味噌はいっぱい入って、お腹は満腹になって・・・それが夕飯の替わりでした。毛ガニファンの方「ウーン」と言う声が聞こえてきそうです。懐かしい美味しい昔の思い出でした。

おいしい鰯漬け

私は寒むくい冬の今頃の時季になると時々思い出す事があります。子供の頃、夜、雪がシンシンと降る翌朝、新雪が積もり眩しい程の銀世界になったその中を突進し、大声を出してあばれた事、物置小屋の屋根がすべり台になって遊んだ事、スキーやスケートをはいて遠い学校へ通った事、等々、なんと言ってもあの美味しい鰯漬が食べたいなあと思うのです。秋に収穫したダイコンを乱切りにして身ガキにしんやコウジ、塩などを入れた漬物です。なぜか甘味があつて子供のく

せに大好きでした。大きな漬物樽の中には水分が氷ついています。その中から取り出すのが私の役目でした。小さな手はたちまち真赤になりました。は氷でケガをする事も・・・。大阪へ来てからも母に教わり何度か作りましたが、大阪は気温が高いせいかわり、同じような味にはなりません。日保ちもしません。今となつては歯の具合も悪くてボリボリと言う訳にはいなくなりました。美味しい鰯漬の思い出です。

お詫びと訂正



前月号(2月号)で、清水ただしさんが掲げているパラモン凧について「老岐の伝統あるパラモン凧・・・」と書いていますが、この凧は老岐ではなくて「五島列島のパラモン凧」です。お詫びして訂正します。

